

平成 28 年度文化財救済ネットワーク会議要項

1 目 的

大規模災害時に文化財を救済するため設立された「静岡県文化財等救済ネットワーク」の発足から5年目を迎えた。今年、熊本県及び鳥取県で発生した地震により多くの文化財が被災したという報道も記憶に新しいところであるが、今回の震災においても、文化財等の救済活動について日頃からの備えが不可欠であることが再認識された。

こうしたことから、加盟団体の協力体制について再確認するとともに、活動上の連携や課題の共有化を図るためネットワーク会議を開催する。

2 内 容

今年度は、民俗芸能フェスティバルと併せて実施し、これまで無形民俗文化財について議論する機会がなかったため、災害時の民俗芸能レスキュー活動に焦点をあて、無形民俗文化財を通じた地域復興について考えたい。

具体的には「研修会」と「会議」の2部構成とし、「研修会」では、東日本大震災において民俗芸能レスキュー活動をととした地域復興等の事例について報告いただく。「会議」では、本課から国等の動向について報告するとともに、加盟団体の報告や意見交換を行う。

3 主 催 静岡県教育委員会文化財保護課（文化財等救済ネットワーク事務局）

4 開催日時 平成 29 年 1 月 22 日（日） 午前 10 時から午前 11 時 30 分まで

5 会 場 浜松市雄踏文化センター（浜松市西区雄踏町宇布見 5427）

6 日 程

(1) 研修会(対象：ネットワーク加盟団体、市町、文化財等救済支援員)

- ・主催者挨拶 10 時 00 分～10 時 10 分
- ・東日本大震災における民俗芸能レスキュー活動（仮題） 10 時 10 分～11 時 00 分
講師：北本麻理氏（2020 年オリンピック・パラリンピック文化プログラム
静岡県推進委員会プログラム・コーディネーター）

(2) ネットワーク会議(対象：ネットワーク加盟団体)

- ・国等の動向について報告 11 時 00 分～11 時 10 分
- ・意見交換 11 時 10 分～11 時 30 分